

ケーブルライン ご利用ガイド



目次

■ 安全のために特にご注意ください

- ・ 安全のために特に注意してください 1

■ 箱の中身をご確認ください

- ・ 箱の中身を確認してください 3

■ ケーブルラインサービスについて

- ・ ケーブルラインとは？ 5
- ・ ケーブルライン 基本／付加サービスについて 7
- ・ ご利用の注意 9

■ ケーブルラインお申し込みからご利用までの流れについて

- ・ お申し込みからサービス開始まで 13

■ ケーブルラインの配線方法について

- ・ ケーブルラインの配線方法について 15

■ ケーブルラインのご利用方法について

- ・ ケーブルラインのご利用方法 17
- ・ 付加サービス 21
(番号表示サービス、番号通知リクエストサービス、
キャッチ電話サービス、着信お断りサービス、着信転送サービス、
ホワイトコール 24)

■ 代表的な Q&A

- ・ 代表的な Q&A 33

安全のために特に注意してください

WMTA（本製品）を正しく使用するために、必ずお読みになり、内容をよく理解されたうえでお使いください。

ご利用前に必ずお読みください

- ご利用の際は本冊子に従って正しい取り扱いをしてください。
- 本製品の仕様は国内向けとなっています。海外ではご利用できません。
- 本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害や、万が一本製品に登録された情報内容が消失してしまうことでの純粋経済損失につきましては、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本冊子に、他社製品の記載がある場合、これは参考を目的としたものであり、記載商品の使用を強制あるいは保証するものではありません。
- 本冊子、ハードウェア、ソフトウェアおよび外観の内容について将来予告なしに変更することがあります。

使用している警告表示の意味

-  **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
-  **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

警告

本製品をご自分で修理・分解・改造等目的以外の使用をしないでください。火災、感電、やけど、けがのおそれがあります。

本製品をお子様が分解したり、内部に触れたりしないようにしてください。火災、感電、やけど、けがのおそれがあります。また機器故障の原因となります。

落としたり、衝撃を与えた場合は、すぐに使用を中止して電源アダプタを抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止して電源アダプタを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり、引っ張ったりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

本製品の内部に水が入ったり、本製品をぬらしたりした場合は、すぐに電源を切り、電源アダプタをコンセントから抜いて、ケーブルテレビにご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

本製品内部に液体・金属・たばこの煙などの異物を入れないでください。

本製品の通風孔などから、内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに電源アダプタをコンセントから抜いて、ケーブルテレビにご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

本製品の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと本製品の内部に熱がこもり、火災、機器故障の原因となることがあります。次のような使い方はしないでください。 ・じゅうたんやカーペット(床暖房を含む)、布団などの上に置く ・テーブルクロスなどの布やレースを本製品に掛ける ・本棚、タンスの中、押し入れの中など風通しの悪い場所に置く ・紙、本などをのせたり立て掛けたりする
電源アダプタコードを束ねたり、許容量以上の配線はおやめください。火災の原因となることがあります。
電源アダプタをコンセントから抜くときは、必ず電源アダプタの本体を持って抜いてください。電源アダプタコードを引っ張るとコードが傷付き、火災・感電の原因となることがあります。
本製品は場合により熱くなる場合がありますので、本製品の周辺に紙、布等燃えやすいものは置かないようにしてください。
本製品を取り付け・使用する際は、必ず使用するパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告・注意指示に従ってください。
本製品を医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。人が死亡または重傷を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。

⚠ 注意

電源アダプタがコンセントに接続されているときは、ぬれた手で本製品にさわらないでください。感電の原因となります。
本製品をふる場や加湿器のそばなど、湿度の高い所で設置および使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
電源アダプタは、必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。
電源アダプタは、ほこりが付着していないことを確認してからコンセントに差し込んでください。ほこりにより火災・感電の原因となることがあります。
直射日光の当たる所や、ストーブ、ヒーターなどの発熱器のそばなど、温度の高い所に置かないでください。内部の温度が上がり、火災や機器故障の原因となることがあります。
本製品の上に物をのせないでください。高温による火災の原因となることがあります。
近くに雷が発生したときは、電源アダプタをコンセントから抜いてご使用をお控えください。落雷によって、火災や感電、機器故障の原因となることがあります。
静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属(ドアノブやアルミサッシなど)に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。人体などの静電気は、本製品を破損、またはデータ消失・破損させるおそれがあります。
長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず本製品の電源アダプタをコンセントから抜いてください。

お願い

- ベンジン、シンナー、アルコールなどで本製品をふかないでください。本体の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤を付けた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。
- 電源を再投入する場合、電源を切った状態から5秒以上経った後、電源の再投入を行ってください。これを守らないと故障の原因となることがあります。

箱の中身を確認してください

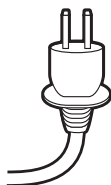
WMTAが届いたら、箱の中身が揃っているかどうか確認してください。
万一、足りないものがあった場合は、ケーブルテレビ事業者までご連絡ください。

▶ WMTAの箱に入っているもの

* 製品の外観は実際と異なる場合があります。



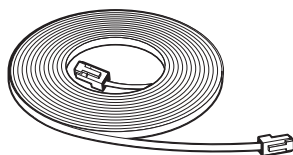
WMTA
(1台)



電源アダプタ



モジュラーケーブル
(1本)



LANケーブル
(1本)



ケーブルラインご利用ガイド
(1冊)



ケーブルラインサービスについて

ケーブルラインとは？

ケーブルラインは、従来のNTTをはじめとする電話回線ではなく、ケーブルテレビ事業者の安定・高品質なアクセス回線を利用したIP電話サービスです。ケーブルライン／ひかりdeトークS(※1)／NURO 光 でんわ(※2)／BBフォン光／BBフォン／BBフォン(M)／ホワイト光電話／おうちのでんわ加入者間の通話料金が無料になります。また、NTT東日本・NTT西日本から割り当てられている電話番号と同じ番号をそのままご利用いただけます。

※1 株式会社TOKAIケーブルネットワークがソフトバンクと提携して提供するIP電話サービスです。

※2 ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社がソフトバンクと提携して提供するIP電話サービスです。

ケーブルラインの特徴

1

ケーブルライン／ひかりdeトークS／NURO 光 でんわ／BBフォン光／BBフォン／BBフォン(M)／ホワイト光電話／おうちのでんわ加入者間の通話料が無料

ケーブルライン／ひかりdeトークS／NURO 光 でんわ／BBフォン光／BBフォン／BBフォン(M)／ホワイト光電話／おうちのでんわ加入者間であれば、**通話料金は無料**、時間・距離による制限は一切ありません。

※通話先がBBフォン、BBフォン(M)の場合、050番号への発信が無料通話となります。

ケーブルラインの特徴

2

施設設置負担金も不要 利用料金の請求もひとつに

NTT東日本・NTT西日本へ加入する場合に必要な施設設置負担金は必要ありません。また今まで別々の電話会社から届いていた電話料金の請求書もケーブルテレビ事業者からとなります。

ケーブルラインの特徴

3

電話番号もそのままご利用できます

すでにNTT東日本・NTT西日本から割り当てられている、現在お使いのNTT回線の電話番号を変えずにそのままご利用いただけます。

ケーブルラインの特徴

4

クリアな「音声品質」

ケーブルテレビのアクセス回線により、きわめてクリアな通話品質でご利用いただけます。

ケーブルラインの特徴

5

電話機「今のままでOK！」

現在ご利用の電話機をそのままお使いいただけます。



一部の電話機ではそのままご利用いただけない場合もございます。
あらかじめご了承ください。

ケーブルラインの特徴

6

各種付加サービスもご利用できます

「番号表示サービス」「キャッチ電話サービス」「着信転送サービス」など、各種付加サービスもご利用いただけます。

ケーブルラインの特徴

7

緊急通報にも対応しています

「110」（警察）、「118」（海上保安）、「119」（消防）などの緊急特番はもちろん、「104」（番号案内）、「117」（時報）、「171」（災害用伝言）、「177」（天気予報）などの3桁特番への発信も可能です。

ケーブルラインの特徴

8

おとくな通話料金でご利用できます

ケーブルラインの特徴

9

ホワイトコール24がご利用できます

ソフトバンク携帯電話への国内通話料金が24時間無料となる付加サービスです。（別途申込が必要です。）

ケーブルラインとは？



※通話先がBBフォン、BBフォン(M)の場合、050番号への発信が無料通話となります。

※「ケーブルライン」通話料金その他、基本料金、付加サービス料金、ユニバーサル料金、初期工事費用等が発生します。

料金内容につきましては、ご利用のケーブルテレビへご確認ください。

※上記金額は、2019年2月時点の料金であり、変更する場合がございます。

ケーブルライン 基本／付加サービスについて

ケーブルラインでは、次の基本／付加サービスをご利用いただけます。

▶ 基本サービス

■ 発信者番号通知サービス

発信する際、相手先に発信者の電話番号を通知するサービスです。あらかじめ回線単位に「通知／非通知」設定を行えるほか、発信時に「186／184」をダイヤルすることにより、通話ごとに「通知／非通知」の選択ができます。お申込時に発信者番号の指定がない場合は発信者番号「通知」となります。

■ 番号ポータビリティ

NTT 東日本・NTT 西日本の一般加入電話・INS ネットをご利用の場合、それまで利用していた固定電話番号をそのままご利用いただけます。

＊ NTT 回線を休止する場合、NTT より回線休止工事費がお客様へ直接請求されます。

■ 緊急通報

110（警察）／118（海上保安）／119（消防）の緊急特番への通話が可能です。

＊ 通話料金はかかりません。

■ 電話帳掲載

NTT 番号情報から提供される電話帳（ハローページ／タウンページ）に掲載するサービスです。

■ 番号案内（104）

名前と住所から電話番号をお問い合わせできる「104」の番号案内サービスです。（有料）

■ ほっと電報受付（115）

ソフトバンクグループの PS コミュニケーションズ株式会社が提供する電報類似サービスの「ほっと電報信書便サービス」のお申し込みができます。

＊ 従来通り、東日本電信電話株式会社、西日本電信電話株式会社が提供する「NTT 電報サービス」（電話受付）をご案内することも可能です。

■ 時報（117）

現在の正確な時刻を聞けるサービスです。（通話料金が必要です）。

■ 災害用伝言ダイヤル（171）

地震、噴火など大規模な災害が発生した際、被災地域内とその他の地域の方々との間で、安否等の情報を音声により伝達するボイスメールサービスです。災害の発生により、被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になったとき、提供を開始します（通話料金が必要です）。

■ 天気予報（177）

電話をかけた地域の天気予報を聞けるサービスです。他の地域の天気予報を聞く場合は、「市外局番＋177」をダイヤルすることで、知りたい地域の天気予報を聞くこともできます。（通話料金が必要です）

＊ 一部「市外局番＋177」未提供の地域がございます。

■ 消費者ホットライン（188）

消費者省が提供する消費者ホットラインへ接続します。《所定の通話料がかかります。請求明細（WEB 明細）上、ナビダイヤル通話料として表示されます。》

■ 児童相談所全国共通ダイヤル（189）

厚生労働省が提供する児童相談所へ接続するサービスです。《所定の通話料がかかります。請求明細（WEB 明細）上、ナビダイヤル通話料として表示されます。》

■ WEB 明細

通話時間・通話料金・通話先電話番号等の情報を WEB 上で確認できます。開通後 ID とパスワードをお送りします。※申し込みは不要です。

▶ 付加サービス

■ 番号表示サービス

かけてきた相手の電話番号（相手先が非通知設定の場合は非通知理由）が、電話機等のディスプレイに表示されるサービスです。電話を取る前に相手がわかります。発信者番号表示対応機器が必要です。

■ 番号通知リクエストサービス

電話番号を「通知しない」でかけてきた相手に対し、通信設備上で「メッセージ」にて応答し、着信を規制するサービスです。

* ご利用には番号表示サービスへの加入が必要です。

* 通信設備上で「メッセージ」接続の間も発信者には、通話料がかかります。

* 番号通知リクエストサービスのご利用には、番号表示サービスへのお申し込みが必要です。

■ キャッチ電話サービス

通話中に他の人から電話がかかってきた際、割込音（ツー・ブプッ・ブプッ）でお知らせします。このとき電話機のフックボタンを操作することにより、通話中の相手を一時的に保留にして、後からかかってきた相手と通話できるサービスです。ビジネスにプライベートに、大切な着信を逃しません。

* 保留中の電話には、通話料がかかります。

■ 着信お断りサービス

迷惑電話を受けた直後、契約者が電話から登録操作を行なうことにより、以後、同じ電話番号からかかってきた場合に、通信設備上で「着信お断りメッセージ」に接続し、着信を規制するサービスです。

* 通信設備上で「メッセージ」接続の間も発信者には、通話料がかかります。

■ 着信転送サービス

無条件転送：かかってきた電話を、契約者があらかじめ指定した電話番号に転送するサービスです。

* 転送元から転送先までの通話料がかかります。

■ ホワイトコール24

ケーブルラインからソフトバンク携帯電話への国内通話料金が無料となるサービスです。詳細は 29 ページをご参照ください。



番号通知リクエストサービス、着信お断りサービス、着信転送サービスをご利用いただくためには、お客様側での操作設定が必要です。
(P22、P25、P27、P28をご参照ください。)

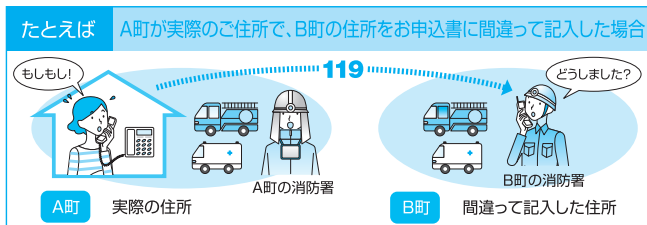
ご利用の注意

1 「ケーブルライン」ご利用の住所について

「ご利用場所情報」は、緊急通報受理機関「警察（110）、海上保安（118）、消防（119）」へ正しく通知するためにとても大事な情報です。

「ケーブルライン」お申込書にご記入いただいた「ご利用場所」が間違っていると、緊急通報受理機関からの迅速な対応ができない場合がございますので、ご注意ください。

※「ご利用場所」が変更になった場合は、速やかにケーブルテレビ事業者までご連絡ください。



2 ケーブルラインでご利用できないサービスについて

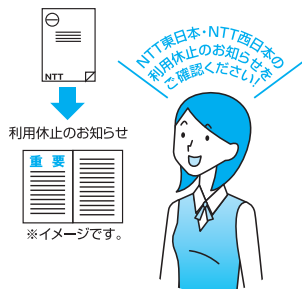
ケーブルラインでは下記のサービスがご利用できません。各項目についてご確認ください。

1	「フリーダイヤル」または「フリーアクセス」はご利用できません。 「ケーブルライン」では、「0120」や「0800」で始まる「フリーダイヤル」等の着信課金サービスの着信回線としてのご利用はできません。（一部事業者の着信課金サービスを除く） ※「フリーダイヤル」または「フリーアクセス」とは？ ご契約されている電話番号のほかに、「0120」や「0800」等で始まる電話番号を契約し、外部から通話料金無料（受信者払い）の電話を受け付けるサービスです。
2	「ダイヤルインサービス」はご利用できません。 ※「ダイヤルインサービス」とは？ ご契約されている電話番号のほかに、複数の電話番号を利用できるサービスです。
3	「二重番号サービス」はご利用できません。 ※「二重番号サービス」とは？ ご契約されている電話番号のほかに、もうひとつの電話番号を利用できるサービスです。
4	「代表取扱サービス」はご利用できません。 ※「代表取扱サービス」とは？ 同一拠点に設置される複数の契約回線でグループ（代表群）を構成し、あらかじめ決められた代表（親）番号に着信があった場合、事前に契約した選択方式に従い、代表群から空いている回線を選んで着信できるサービスです。
5	以下のサービスは、「ケーブルライン」ではご利用いただけません。 ●ピンク電話（簡易公衆電話）、共同電話 ●110番、119番直接通報装置 ●高齢者向け緊急通報システム ●ガス会社等の遠隔監視サービス ●「0035」で始まる電話番号へ発信することで利用できるサービス ●これらの番号はインターネット接続のダイヤルアップアクセスポイント等に設定されている場合があります。 ●警備会社等のセキュリティサービス ●「ボイスワープセレクト」 ●「ノーリングング」通信サービス ●その他 ●「0570」で始まる課金分割サービス*／ダイヤルQ2／「オフトーク通信」／でんわばん／メッセージイン等 ●*「0570」で始まる番号は、衛星放送（CS放送、BS放送の双方向データサービスなど）や有料オンラインサービス（通信カラオケサービス）、公営競技の在宅投票システムなど）等で利用されている場合があります。

3

NTT 東日本・NTT 西日本の加入電話等サービスの利用休止について

- 「ケーブルライン」をご利用に際し、現在ご利用中のNTT東日本・NTT西日本の加入電話等サービスの利用休止（ライトプランの場合は契約解除を含む）につきましては、ソフトバンクがお客様に代わってNTT東日本・NTT西日本への申込手続きをさせていただきます。
- 利用休止（ライトプランの場合の契約解除を除く。以下同じ）の工事完了後、NTT東日本・NTT西日本から「利用休止のお知らせ」が届きますので、内容をご確認ください。
- NTT東日本・NTT西日本の加入電話等サービスの利用休止のお取り扱い、5年間となっており、それを経過しても利用休止の継続または再取り付けのお申し出がない場合は、さらに5年間を経過した時点でNTT東日本・NTT西日本の加入電話等サービス契約解除されたものとして取り扱われますが、利用休止継続の手続きをすることで、5年単位で利用休止期間を更新することができます。
- 利用休止継続の手続き等につきましては、NTT東日本・NTT西日本から送付される「利用休止のお知らせ」でご確認ください。
- 「ケーブルライン」を解約し、利用休止中のNTT加入電話を復活する場合は、NTT東日本、NTT西日本に対し、その旨お申し出いただき、番号ポータビリティ切り戻し工事を行った後に「ケーブルライン」サービスの解除を行います。なお、ソフトバンクの解約に係わる費用の他にNTT東日本、NTT西日本への工事費の支払いが別途必要となります。



ご利用の注意

* 「ケーブルライン」サービスへの切替え後は、NTT東日本、NTT西日本の116番はご利用いただけません。NTT東日本、NTT西日本の116番へはNTT東日本・NTT西日本の公衆電話等からおかけください。
（携帯電話・PHSからは NTT 東日本エリア：0120-116-000/NTT 西日本エリア：0800-2000-116）

4

その他のご注意について

- ケーブルラインは「ソフトバンクIP電話サービス契約約款」に基づきサービス提供されます。ソフトバンクホームページでご確認ください。
- ケーブルラインのサービス提供範囲はソフトバンクが定める提供エリア内に限ります。詳しくは、ケーブルテレビ事業者までご確認ください。
- ケーブルラインの利用料金は、ご利用のケーブルテレビ事業者から請求されます。
- 「ケーブルライン」の通話明細はWEB明細でご確認ください。IDとパスワードは開通後にお客様に郵送でお送りします。
WEB明細URL <http://webmeisai.jp/catv/>
- 停電時にはケーブルラインはご利用いただけません。お近くの公衆電話もしくは携帯電話をご利用ください。

- ケーブルラインへ申し込まれた回線(番号)がソフトバンクもしくは他社の定額料金のかかる割引サービスにご加入していた場合、サービス提供の会社から定額料金のみ請求される恐れがあります。ご利用されていた場合は、ケーブルラインのお申込みとは別に、ソフトバンクおよび他社へご利用中の割引サービス解約のご連絡をお願いします。
 - ソフトバンク以外の事業者識別番号（0077 等）をダイヤルした場合でも、ケーブルラインの通話となり、ケーブルラインの通話料金が適用されます。（※着信課金サービス等を除く。）
- ※以下の着信課金サービスへの発信が可能です。
- ソフトバンク株式会社、東日本電信電話株式会社、西日本電信電話株式会社、NTT コミュニケーションズ株式会社、KDDI 株式会社、楽天コミュニケーションズ株式会社、アルテリア・ネットワークス株式会社、九州通信ネットワーク株式会社の提供する着信課金サービス
(0120・0800・0088・0037・0053・0066・0070・0077 で始まる着信課金番号)
- マイラインおよびマイラインプラスはご利用いただけません。また、ケーブルラインは122（固定優先接続解除）のダイヤル有無に関わらず、ケーブルラインの通話となり、ケーブルラインの通話料金が適用されます。



ケーブルラインお申し込みから ご利用までの流れについて

お申し込みからサービス開始まで

加入契約

ケーブルテレビの担当者が、サービスのご説明とWMTA設置工事の事前調査をさせていただきます。お客様には加入申込書にご記入いただき、WMTA設置工事日程を決めさせていただきます。

WMTA設置工事(ケーブルテレビ事業者)

ケーブルテレビ事業者によって、回線の引込工事とケーブルライン専用端末(WMTA)の設置を行います。

番号ポータビリティありの場合
(今までの電話番号を継続利用)

番号ポータビリティなしの場合
(新規に電話番号を取得)

番号ポータビリティ工事(NTT東西)

NTT東日本もしくはNTT西日本において、番号ポータビリティの工事を行います。

ケーブルライン開通工事(ソフトバンク)

ケーブルラインの局内開通工事を行います。お客様に立会い頂く必要はありません。

ご利用開始

WMTA設置工事から約2週間後、これまでのご利用の電話番号でケーブルラインの利用が可能となります。

ご利用開始

WMTA設置工事から数日後、ケーブルラインの利用が可能となります。

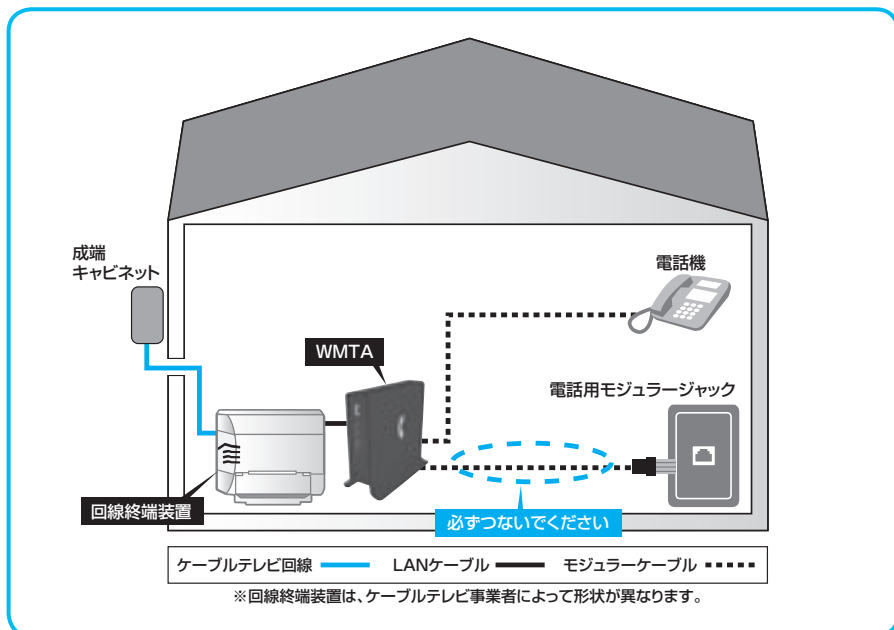
通話テスト(お客様)

111(通話料無料)開通通話テストをお客様でおこなっていただく事が可能です。通話テストがうまくいかない場合は、ケーブルテレビ事業者までご連絡ください。

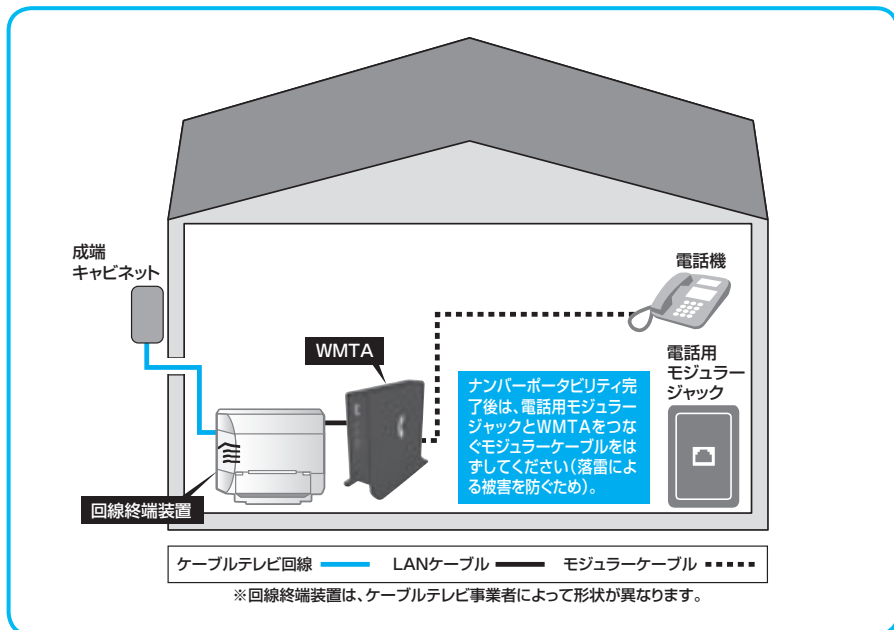


ケーブルラインの配線方法について

▶ ケーブルラインをお申し込みで番号ポータビリティが完了前の場合



▶ ケーブルラインをお申し込みで番号ポータビリティが完了後の場合 (もしくは、番号ポータビリティをお申し込みでない場合)





ケーブルラインの ご利用方法について

ケーブルラインのご利用方法

ご利用方法

■国内通話

1

ケーブルラインからケーブルライン／ひかりdeトークS／NURO 光 でんわ／BBフォン光／BBフォン／BBフォン(M)／ホワイト光電話／おうちのでんわへの発信

受話器をとって、そのまま相手先の電話番号をダイヤルしてください。
「プププ、プププ」という接続音が聞こえます。

通話先がBBフォン、BBフォン(M)の場合、050番号への発信が無料通話となります。

ご利用方法

■国内通話

2

ケーブルラインから一般加入電話への発信

受話器をとって、そのまま相手先の電話番号をダイヤルしてください。



発信者番号通知を「通知」でお申し込みいただいたお客様について、相手先が発信者番号表示のサービスをご利用の場合、お客様の電話番号が表示されます。

ご利用方法

■国内通話

3

ケーブルラインから国内IP電話(050番号)への発信

受話器をとって、そのまま相手先の電話番号をダイヤルしてください。

ご利用方法

■国内通話

4

ケーブルラインから携帯電話またはPHSへの発信

受話器をとって、そのまま相手先の電話番号をダイヤルしてください。



番号通知するには、お客様が「発信者番号通知サービス」にて番号通知を「通知」に設定(または通話毎に「186」をダイヤル)していただき、相手先が番号表示機能を利用している必要があります。

ご利用方法

■国際通話

5

ケーブルラインから海外230以上の国または地域への発信

相手先国番号の前に「010」とダイヤルしてください。

ケーブルライン国際通話のダイヤル方法

「010」+相手先国番号+相手先電話番号(先頭の「0」を除く)

※相手先電話番号(市外局番含む)の最初の数字が「0」の場合は、この「0」を除いておかけください。

ケーブルラインでは、マイライン、マイラインプラスをご利用いただけませんが、「010」「001」「0041」「0061」のいずれの番号でダイヤルされてもケーブルラインでの国際通話となり、ケーブルラインの通話料金でご利用いただけます。

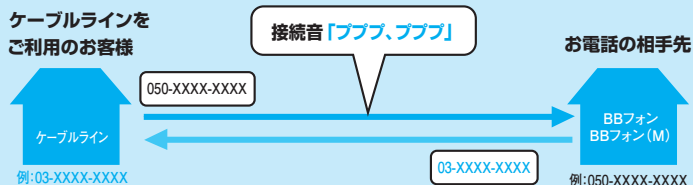
ケーブルライン 無料通話における接続音について

ケーブルラインからケーブルライン／ひかりdeトークS／NURO 光 でんわ／BBフォン光／BBフォン／BBフォン(M)／ホワイト光電話／おうちのでんわへの発信時には「プププ、プププ」という接続音が聞えます。

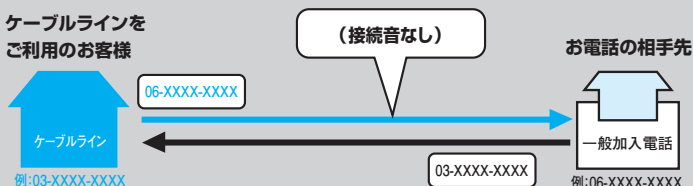
ケーブルラインどうし、相手先がBBフォン光などの場合 無料通話



相手先がBBフォン／BBフォン(M)の場合 無料通話



相手先が一般加入電話の場合



※ 通話料金が無料となるのは、相手先がケーブルライン／ひかりdeトークS／NURO 光 でんわ／BBフォン光／ホワイト光電話／おうちのでんわの場合、および相手先がBBフォン、BBフォン(M)の場合で050番号に発信した場合です。(ケーブルラインからの発信時に「プププ、プププ」という接続音がします。)

※ 発信時の「プププ、プププ」の接続音になる無料通話時、相手側がモデムと電話機を接続していない場合、相手側では呼び出し音が鳴りませんのでご注意ください。

通話相手先への番号通知

ケーブルラインでは、通話相手先に番号を「通知」することも「非通知」とすることもできます。なお発信者番号の指定がない場合、初期設定では「通知」となっていますが、通話毎に「184」をダイヤルすることで「非通知」とすることも可能です。

通話相手先に発信者番号を通知する場合は、通知相手先が番号通知の機能をご利用されている必要があります。

▶ ケーブルラインお申し込み時の通知／非通知設定

「発信者番号通知サービス」のお申し込みによって、通話相手先への通知／非通知を設定できます。

▶ 通話毎の通知／非通知

相手先番号の前に「186」（通知）、「184」（非通知）をダイヤルすることで、通話毎に発信者番号の通知／非通知を選択できます。

発信時の操作

	発信時の操作	番号通知
「通話相手先への電話番号通知」で「通知」を選択している場合	通常の発信	通知
	「186」を付けて発信	通知
	「184」を付けて発信	非通知

「通話相手先への電話番号通知」で「非通知」を選択している場合	通常の発信	非通知
	「186」を付けて発信	通知
	「184」を付けて発信	非通知

通話先による発信者番号通知の可否

通話相手先	番号通知
ケーブルライン	可
一般加入電話	可
国内IP電話（050番号）	可
携帯電話・PHS	可
国際電話	可（注1）

（注1）通話相手先の電話サービス仕様により番号通知が不可場合があります。

緊急特番へ発信の際の番号通知

- ケーブルラインを非通知設定でご利用の場合
「110」（警察）、「118」（海上保安）、「119」（消防）の緊急特番へダイヤルした場合に限り、お客様の住所・氏名・電話番号を相手先の機関へ通知します。
※ 相手先番号の前に「184」（非通知）を付けてダイヤルした場合を除きます。
- 「184」（非通知）を付けて緊急特番へダイヤルした場合
ケーブルラインを通知／非通知どちらの設定にされていても、その通話では相手先の機関へお客様の住所・氏名・電話番号は通知されません。
ただし、相手先の機関が人の生命などに差し迫った危険があると判断し、当社に照会の要請がある場合は、これに応じることがあります。

ケーブルラインでご利用いただける各電話会社の識別番号

相手先電話番号の前に、次の各電話会社の識別番号をつけてダイヤルした場合も、ケーブルラインの通話としてご利用いただけます。

001	0039	0071	0083
0031	0041	0077	0084
0033	0060	0080	0086
0036	0061	0081	0088
0038	0070	0082	

※各電話会社の識別番号から始まる番号のうち、インターネットのダイヤルアップ接続用番号等とはご利用いただけません。

ケーブルラインをご利用いただけない電話番号

▶ケーブルライン提供外通話開始番号

ケーブルラインでは、次の特番はご利用いただけません

0034	0081 ^(注2)	0180 ^(注1)	060
0035	0091	020	0990
0053 ^(注1)	0170	0570 ^(注3)	

(注1) …一部の番号ではご利用いただけません。

(注2) …楽天コミュニケーションズ株式会社の着信課金サービス(0081-1**)の場合、ご利用いただけません。

(注3) …一部ご利用いただけない番号があります。「0570」で始まる番号は、衛星放送(CS放送、BS放送の双方向サービスなど)や有料オンラインサービス(G通信カラオケサービス、公営競技の在宅投票システム)等で利用されている場合があります。詳細につきましてはご利用の各サービス提供会社へお問い合わせください。

▶3桁特番について

ケーブルラインでは、次の3桁特番はご利用いただけません。

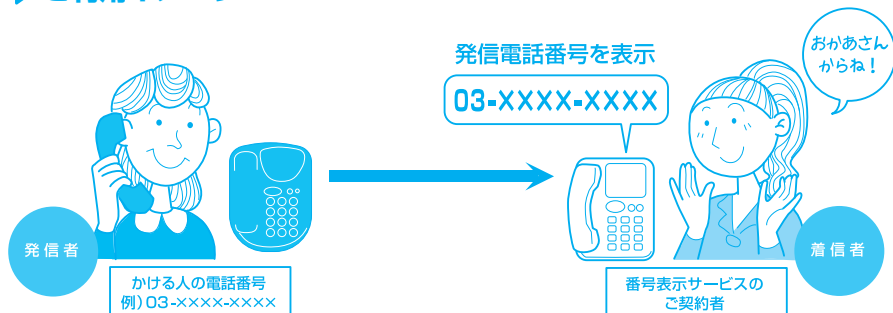
113	123	127	141	152	162
114	124	135	143	159	168
116	126	136	151	161	

通話相手先への番号通知／ケーブルラインでご利用いただける各電話会社の識別番号
ケーブルラインをご利用いただけない電話番号

番号表示サービス

かけてきた相手の電話番号（通知できない場合はその理由）が、電話機等のディスプレイに表示されるサービスです。電話を取る前に相手わかります。発信者番号表示対応機器が必要です。

▶ご利用イメージ



▶通信機器について

- 番号表示サービスをご利用の際には、発信者番号表示対応の電話機などの通信機器の設置とその設定が必要です。
- 本サービスに対応していない電話機をご利用の場合は、本サービス対応のアダプタを必ず設置してください。

▶通信機器接続時のご注意

- 本サービスのご提供日までに、サービス対応の通信機器にお取替えの上、サービス相当の機能を「利用する」に設定してください。
- 本サービス対応の通信機器の設置とその設定がされていない場合、電話番号が表示されなかったり、通話ができない場合があります。
- 本サービスに対応していない通信機器を接続した場合は、短い断続した呼出音の後に通常の呼出音が聞こえますので、通常の呼出音に変わってから、電話に出るようにしてください。通常の呼出音に変わるまでに数秒かかります。
- 本サービスを利用している電話回線に、サービス対応の通信機器と対応していない自動応答端末（留守番電話機器やFAXなど）を同時に接続すると、接続方法によっては、電話番号の表示ができなかったり、途中で電話が切断される場合があります。
- 通信機器の接続形態や機種により正常に作動しない場合があります。詳しくは各メーカーまたは、販売店にお問合せください。

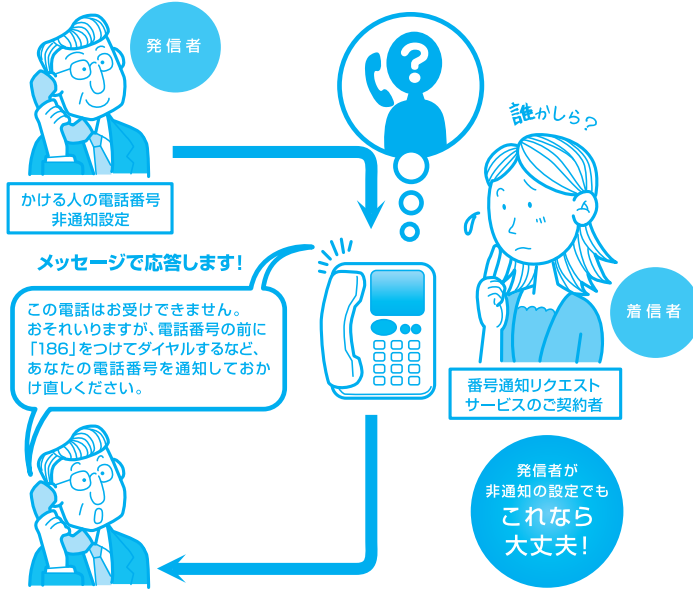
▶ご利用にあたってのご注意

- キャッチ電話サービスと併用した場合、通話中にかかってきた番号は表示されません。かかってきた電話に出る前に、最初の電話を切っても同様に表示されません。

番号通知リクエストサービス

電話番号を「通知しない」でかけてきた相手に対し、通信設備上で「メッセージ」にて応答し、着信を規制するサービスです。（通信設備上で「メッセージ」接続の間も発信者には、通話料金がかかります。）

▶ご利用イメージ



▶ご利用にあたってのご注意

- 番号通知リクエストサービスのご利用には、番号表示サービスへのお申し込みが必要です。
- 着信転送サービスと併用した場合、番号通知リクエストサービスによる着信拒否が優先されます。
- キャッチ電話サービスと併用した場合、番号通知リクエストサービスによる着信拒否が優先されます。
- 着信お断りサービスと併用した場合、着信お断りサービスによる着信拒否が優先されます。
- 番号通知サービスのカスタムコントロールはスティミラスプロトコルには対応していません。
全て DTMF (PB) 信号にて行ないます。
※NTT東日本・NTT西日本の「INSボイスワープ」ではスティミラスプロトコルを使用しています。

▶ご利用方法

ご契約回線から、サービスの開始／停止を行います。（通話料金はかかりません。）

サービス開始／停止

「148」をダイヤルし、音声ガイダンスに従って以下の操作をしてください。

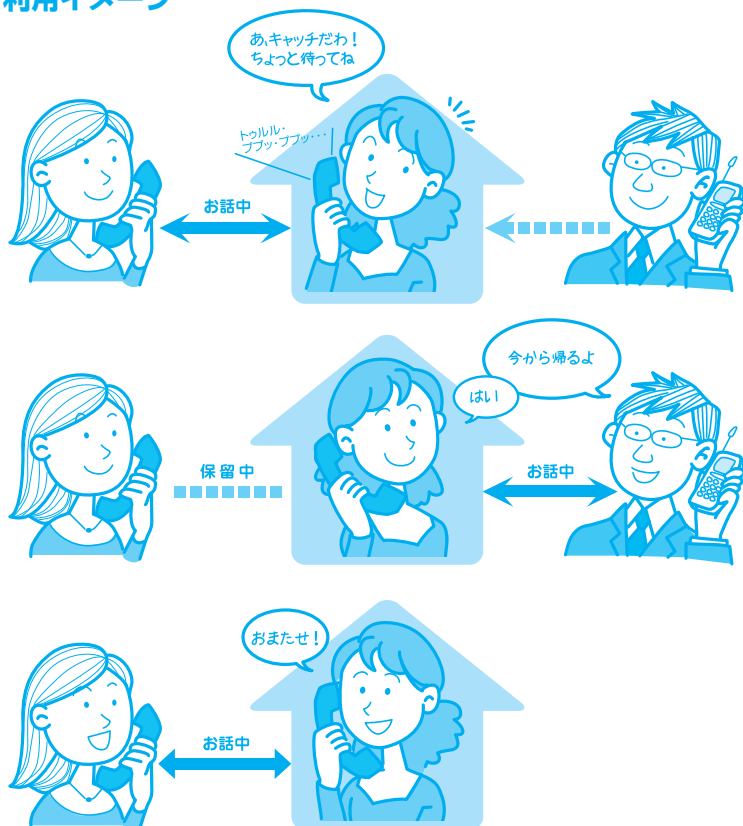
⇒「1」番号通知リクエストのサービスを開始します

⇒「0」番号通知リクエストのサービスを停止します（※初回利用時はこの状態に設定されています。）

キャッチ電話サービス

通話中に他の人から電話がかかってきた際、割込み音（ツー・ブッ・ブッ）でお知らせします。このとき電話機のフックボタンを操作することにより、通話中の相手を一時的に保留にして、後からかかってきた相手と通話できるサービスです。ビジネスにプライベートに、大切な着信を逃しません。（保留中の電話には、通話料金がかかります。）

▶ご利用イメージ



▶ご利用にあたってのご注意

- 番号表示サービスと併用した場合、通話中にかかってきた電話番号は表示されません。
- 番号通知リクエストサービスと併用した場合、番号通知リクエストサービスによる着信拒否が優先されます。
- 着信お断りサービスと併用した場合、迷惑電話として登録された電話番号からの着信は、着信お断りサービスによる着信拒否が優先されます。

※ フックスイッチまたはフックボタンを長く押しすぎると、通話が切れることがあります。

着信お断りサービス

迷惑電話を受けた直後、契約者が電話から登録操作を行なうことにより、以後、同じ電話番号からかかってきた場合に、通信設備上で「着信お断りメッセージ」に接続し、着信を規制するサービスです。(通信設備上で「メッセージ」接続の間も発信者には、通話料金がかかります。)

▶ご利用イメージ



キャッチ電話サービス / 着信お断りサービス

▶ご利用にあたってのご注意

- 番号通知リクエストサービスと併用した場合、着信お断りサービスによる着信拒否が優先されます。
- 着信転送サービスと併用した場合、転送通話は迷惑電話として登録出来ません。また、番号登録されている相手からの着信時の転送は行いません。
- 着信お断りサービスにより着信拒否された通話のキャッチ電話サービス着信は行われません。

- キャッチ電話サービスと併せてご利用の場合、最後に着信し通話状態となった通話が登録対象となります。最後に着信しても通話状態にならなかった通話は登録対象となりません。

＜ケース 1：迷惑電話を受けているときにキャッチ電話サービス着信した場合＞

迷惑電話がかかっている最中にキャッチ電話サービス着信した場合は、切替操作をせずに最初の電話をお切りください。キャッチ電話の呼び出し音が鳴らなくなってから、登録操作を行ってください。

＜ケース 2：キャッチ電話サービス着信した電話が迷惑電話だった場合＞

通話中にキャッチ電話サービスで切り替えた通話が迷惑電話だった場合、最初の方との通話が終わった後に一旦受話器をおいてから登録操作を行ってください。

- 着信お断りサービスには効果確認機能はありません。

▶ご利用方法

ご契約回線から、着信を拒否する電話番号の登録と解除を行います。(通話料金はかかりません。)

電話番号登録/削除

「144」をダイヤルし、音声ガイダンスに従って以下の操作を行ってください。

⇒ 「2」 最後にかかってきた電話番号から着信を拒否します。

⇒ 「3」 最後に登録された電話番号を1つを解除します。

⇒ 「9」 登録されている電話番号を全て解除します。

ご注意

※着信して通話をされた相手先の電話番号でないと登録できません。

※発信者電話番号が非通知の場合でも、登録および着信拒否可能です。

《発信者電話番号を識別できない通話（一部の国際通話など）については
登録および着信拒否できません。》

※登録できる電話番号数は、最大で30件までです。

着信転送サービス

無条件転送：かかってきた電話を、契約者があらかじめ指定した電話番号に転送するサービスです。

ご利用イメージ



着信転送サービスの
契約電話番号

かかってきた電話を転送元の電話を
呼出さずに転送先へ直接転送します。

*転送中であってもご契約の電話番号からの発信は
可能です。

※一度電話をとってからの転送やお話中の時にかかってきた電話を限定しての転送はできません。

ご利用にあたってのご注意

- 既に転送された通話を、さらに転送することはできません。
- ケーブルラインで転送した先の転送動作については、相手先サービスの機能などにより正しく接続できない場合がございます。
- 番号通知リクエストサービスと併用した場合、番号通知リクエストサービスによる着信拒否が優先されます。
- 着信お断りサービスと併用した場合、転送される通話は迷惑電話として登録出来ません。また、番号登録されている相手からの着信時は転送を行いません。
- ホワイトコール 24 と併用した場合、転送先にソフトバンク携帯電話をご指定いただいても転送にかかる通話料は通常通り発生します。
- 電話をかける方（発信者）が番号通知を行って（転送元へ）発信し、転送先が番号表示可能な電話機をご利用の場合、転送先で表示される電話番号は発信者の番号となります。
- 着信転送サービスでは以下の機能はサポートしていません。
 - ・転送方式
 - ・転送トーク
 - 無応答時転送
 - ・転送元案内
 - 応答後転送
 - ・転送元番号常時通知
 - 話中時転送
 - ・転送元電話番号受信サービス
- 着信転送サービスのカスタムコントロールはスティミラスプロトコルには対応していません。全て DTMF (PB) 信号にて行ないます。
※NTT東日本・NTT西日本の“INSボイスワープ”ではスティミラスプロトコルを使用しています。
- 着信転送時の通話料金は「発信者-転送元」間では「発信者」に、「転送元-転送先」間では「転送元」である着信転送サービスご契約者にそれぞれ課金されます。



※転送先が、お話中もしくは応答しない場合、通話料金は課金されません。

▶ご利用方法

ご契約回線から、サービスの開始／停止・転送先の登録・リモートコントロールの設定を行います。
(通話料金はかかりません。)

サービス開始／停止

「142」をダイヤルし、音声ガイダンスに従って以下の操作を行ってください。

⇒「1」 着信転送のサービスを開始します

⇒「0」 着信転送のサービスを停止します（※初回利用時はこの状態に設定されています。）

転送先の設定

転送先の電話番号を設定します。電話番号は必ず**市外局番**から入れてください。

- 転送先登録（転送先が1箇所の場合）

「142」をダイヤルし、音声ガイダンスに従って以下の操作を行ってください。

⇒「2」＋「転送先の電話番号」＋「#」

- 転送先リストの登録（転送先が複数ある場合）

「142」をダイヤルし、音声ガイダンスに従って以下の操作を行ってください。

⇒「4」＋「0」＋（指定したいリスト番号「1」～「4」）＋「転送先の電話番号」＋「#」

- 転送先リストからの指定（転送先が複数ある場合）

「142」をダイヤルし、音声ガイダンスに従って以下の操作を行ってください。

⇒「4」＋「1」＋（指定したいリスト番号「0」～「4」）

- 転送先リストの登録内容確認

「142」をダイヤルし、音声ガイダンスに従って以下の操作を行ってください。

⇒「8」＋「0」

転送先リストの登録内容を確認します。

リモートコントロールの設定

「リモートコントロール」とは、外出先からも設定ができる機能です。

ご利用になるためには事前にご契約回線からの利用開始設定を行ってください。

- リモートコントロールを利用する

「142」をダイヤルし、音声ガイダンスに従って以下の操作を行ってください。

⇒「4」＋「3」＋「1」＋（4桁の暗証番号「XXXX」）

リモートコントロールの利用を開始し、同時にリモコン用の暗証番号を登録します。

- リモートコントロールを利用しない

「142」をダイヤルし、音声ガイダンスに従って以下の操作を行ってください。

⇒「4」＋「3」＋「0」

リモートコントロールの利用を停止します。（※初回利用時にはこの状態に設定されています。）

- リモートコントロールの設定内容確認

「142」をダイヤルし、音声ガイダンスに従って以下の操作を行ってください。

⇒「8」＋「2」

リモートコントロールの設定を確認します。

リモートコントロールのご利用方法

各地のリモートコントロール用電話番号にダイヤルし、音声ガイダンスに従って以下の操作を行ってください。(別途、通話料金がかかります。)

●リモートコントロール用電話番号

札幌	011-835-0088	青森	017-715-9000	秋田	018-802-0088	盛岡	019-909-0088
仙台	022-208-0088	山形	023-609-9000	福島	024-503-9000	新潟	025-369-0088
長野	026-476-0088	前橋	027-896-9000	宇都宮	028-348-0088	水戸	029-279-0088
東京	03-6880-0088	千葉	043-386-0088	横浜	045-294-0088	浦和	048-741-0088
甲府	055-209-0088	静岡	054-689-0088	名古屋	052-885-0088	津	059-991-0088
岐阜	058-208-0088	大阪	06-7708-0088	和歌山	073-407-0088	奈良	0742-87-0088
京都	075-285-0088	金沢	076-299-0088	富山	076-416-0088	大津	077-509-0088
福井	0776-92-0088	神戸	078-584-0088	広島	082-575-0088	松江	0852-40-9000
鳥取	0857-88-9000	岡山	086-289-0088	山口	083-900-1000	高松	087-810-0088
徳島	088-618-0088	高知	088-819-0088	松山	089-950-0088	福岡	092-287-0088
佐賀	0952-48-0088	長崎	095-873-0088	熊本	096-240-0088	大分	097-509-0088
宮崎	0985-45-0088	鹿児島	099-807-0088	沖縄	098-914-0088		

●リモートコントロールによるサービスの開始／停止

リモートコントロール用の電話番号をダイヤルし、音声ガイダンスにしだがって以下の操作を行ってください。

⇒ご契約回線の電話番号 + **【#】** + (4桁の暗証番号 **【XXXX】**) + **【1】**

着信転送サービスを開始します。

⇒ご契約回線の電話番号 + **【#】** + (4桁の暗証番号 **【XXXX】**) + **【0】**

着信転送サービスを停止します。

⇒ご契約回線の電話番号 + **【#】** + (4桁の暗証番号 **【XXXX】**) + **【2】** + (指定したいリスト番号 **【0】** ~ **【4】**) 転送先リストから選択を行い、着信転送サービスを開始します。

ホワイトコール24

ケーブルラインからソフトバンク携帯電話への国内通話が24時間無料となるケーブルラインのオプションサービスです。





24時間無料



SoftBank

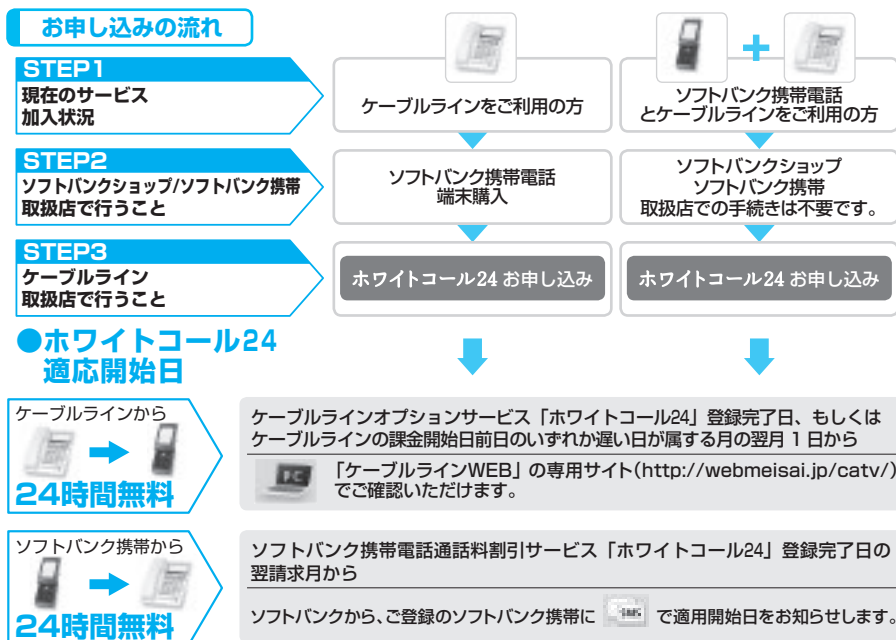
※同時に申し込みいただいたソフトバンク携帯電話通話料割引サービス「ホワイトコール24」により、ご登録いただいたソフトバンク携帯電話から全てのケーブルラインへの国内通話料も24時間無料。

※ソフトバンク携帯電話とケーブルラインの各サービスの利用料金およびユニバーサルサービス料が必要となります。
ソフトバンク携帯電話通話料割引サービス「ホワイトコール24」は、ソフトバンク携帯の料金プランが「ホワイトプラン」、「標準プラン」、「通話定額基本料・通話定額基本料(ケータイ)・通話定額ライト基本料・通話定額ライト基本料(ケータイ)」にご加入の場合にお申し込みいただけます。

「ホワイトコール24」は申し込むだけでOK！

月額定額料 **0円** 「ケーブルライン」のご契約者またはそのご家族^{*1}のソフトバンクケータイを
登録料 **最大10回線** までご登録できます！

*1 ご家族であることを証明できる家族確認書類が必要となります。



▶「ホワイトコール24」へのご加入条件

「ホワイトコール24」をご利用いただくには、以下の「ホワイトコール24」にお申し込みいただく必要があります。

※いずれか一方のお申し込みの場合は適応されませんのでご注意ください。

	ソフトバンク携帯電話通話料割引サービス 「ホワイトコール24」* ¹	ケーブルラインオプションサービス 「ホワイトコール24」
サービス内容	ソフトバンク携帯電話から「固定電話 (IP電話)* ² 」への国内通話料が24時間無料。* ³	「ケーブルライン」からソフトバンク携帯電話への国内通話料が 24 時間無料 * ⁴
ご加入条件	1、ソフトバンク携帯電話をご利用のお客様であること。 2、対象の料金プラン* ¹ に個人契約でご加入のお客様であること。 3、本サービスにお申し込みのお客様本人、またはご家族がケーブルラインオプションサービスの「ホワイトコール24」へお申し込みいただいていること。	1、「ケーブルライン」をご利用のお客様であること。 2、本サービスにお申し込みのお客様本人、またはご家族が、ソフトバンク携帯電話通話料割引サービス「ホワイトコール24」* ¹ へお申し込みいただいていること。 3、「ケーブルライン」に個人契約でご加入のお客様であること。

*¹ ソフトバンク携帯電話通話料割引サービス「ホワイトコール24」は、「ホワイトプラン」、「標準プラン」、「通話定額基本料・通話定額基本料 (ケータイ)・通話定額ライト基本料・通話定額ライト基本料 (ケータイ)」にご加入の場合にお申し込みいただけます。

*² 「固定電話 (IP 電話)」とは、ソフトバンクが提供する「BB フォン (M)」、「BB フォン」、「BB フォン光」、「ケーブルライン」、「ホワイト光電話」、「おうちのでんわ」、株式会社 TOKAI ケーブルネットワークが提供する「ひかり de トーク S」、ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社が提供する「NURO 光 でんわ」を指します。

*³ 国際サービス、TV コール、64k デジタルデータ通信は本サービスの対象外になります。ホワイトライン24 [モバイル] との併用はできません。

*⁴ 着信転送サービス (付加サービスパック 1 および 2 を含む) と併用した場合、転送先にソフトバンク携帯電話をご指定いただいても転送にかかる通話料は通常通り発生しますのでご注意ください。

ケーブルラインのランプを確認する

通信機器の接続が終わりましたら、WMTA の前面のパネルのランプが正常に点灯するかどうか確認してください。

WMTA の電源を入ると、すべてのランプが2度点灯し、1 ～ 2 分後に図のように [電源]、[インターネット回線]、[電話] の各ランプが緑点灯すれば回線は正常に機能しています。

【電源】 ランプ

WMTA に電源が供給されているときに点灯します。

点灯していない場合は、電源アダプタの接続を確認してください。

【警告】 ランプ

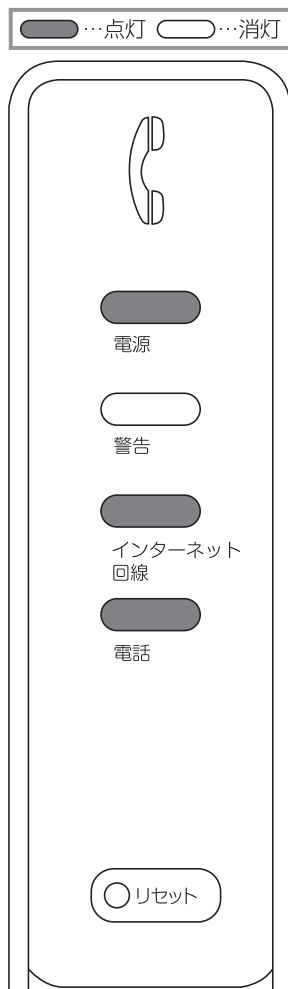
エラーが発生した時に点灯します。点灯したままになっている場合は電源を一旦切り再度電源を入れ直してください。

【インターネット回線】 ランプ

インターネット回線に正常に接続されているときに緑点灯し、通信時に点滅します。WMTA が正しく接続されていなかったり、回線に何らかの障害が発生している場合は橙点灯または消灯します。

【電話】 ランプ

ケーブルラインを使った通話が可能なときに緑点灯します。橙点灯または消灯しているときはケーブルラインでの通話できません。





代表的なQ&A

代表的な Q & A

Q: ケーブルラインはどのようなサービスですか？

A: ケーブルラインは、NTT東日本およびNTT西日本の通信設備を介さずにお客様宅の電話機とケーブルテレビ事業者やソフトバンクが提供する通信設備を直接つなぐ、IP電話サービスです。安定した高品質なアクセス回線を使用しており、NTT交換機を使わないため、基本料金や通話料金が一般の加入電話に比べて割安です。

基本料金・通信料金などはケーブルテレビ事業者にお支払いいただきます。

Q: 「番号ポータビリティ」によりケーブルラインを利用する場合、NTT回線はどうなるのですか？

A: 番号ポータビリティをご利用になる場合、NTT回線は利用休止のお取り扱いとなります。

お客様がライトプランにて加入電話をご利用されている場合、NTT回線は解除のお取り扱いとなります。お客様にはNTTから休止手数料として2,000円（税抜）が請求されます。ライトプランにて加入電話をご利用されている場合、NTT回線の休止手数料は発生いたしません。NTTの料金に関して詳しくはNTT東日本・NTT西日本にお問い合わせください。

また、NTT東日本およびNTT西日本へのNTT回線休止のお手続きは、ソフトバンクが代行して行いますので、お客様自身でNTT回線の休止手続を行う必要はありませんが、休止のご承諾をいただく必要がございます。

Q: 「ケーブルライン」に加入した場合、現在使用している一般電話は解約してもいいですか？

A: 電話番号を継続してケーブルラインでご利用になる場合は、従来の電話回線についてソフトバンクが休止のお手続きを代行いたします。電話番号を継続して利用されない場合はお客様自身でお手続きを行ってください。

Q: 新たに用意する機器はありますか？

A: ケーブルラインをご利用いただくために必要な宅内機器はケーブルテレビ事業者がご用意いたします。

※設置および撤去はケーブルテレビ事業者にて工事いたします。

Q: 電話機を変える必要はありますか？

A: 必要ありません。一部の機器を除いては、そのままご利用可能となります。

Q: 法人向けの契約形態・料金体系はあるのですか？

A: 「ケーブルライン」はご家庭向けのサービスとなりますので、代表組などの法人向けのサービスはございません。

Q: ケーブルラインから050番号のIP電話や携帯電話、PHSにかけられますか？

A: 050番号のIP電話や携帯電話、PHSにかけられます。通話料金などについて、ケーブルラインのホームページでご確認いただくか、ケーブルテレビ事業者までご連絡ください。

ケーブルラインホームページ:

<http://tm.softbank.jp/consumer/cableline/>

Q: ケーブルラインからケーブルライン／ひかりdeトークS／NURO 光 でんわ／BBフォン光／BBフォン／BBフォン(M)／ホワイト光電話／おうちのでんわへかけた場合、無料通話かどうかを確認する方法はありますか？

A: ケーブルライン／ひかりdeトークS／NURO 光 でんわ／BBフォン光／BBフォン／BBフォン(M)／ホワイト光電話／おうちのでんわへかけた場合、呼び出し音の前に「プププ・プププ」という接続音が聞こえます。その場合の通話料金は無料となります。

※BBフォン、BBフォン(M)宛ての通話の際、「050番号」に発信いただいた場合に無料通話となります。

Q: ケーブルラインでもFAXは利用できますか？

A: 宅内接続機器 (WMTA) の「電話機」ポートにFAX機を接続していただくことでご利用いただけます。ただし、FAX機の種類によってはケーブルラインがご利用いただけない場合もございます。

Q: 通話明細は確認できますか？

A: 通話明細はインターネットよりWEB明細にてご確認くださいませ。

WEB明細のURL <http://webmeisai.jp/catv/>

※紙の通話明細はご提供しておりません。

Q: ケーブルラインを解約したいときはどうすればよいですか？

A: ご利用のケーブルテレビ事業者、またはソフトバンク受付センターまでご連絡ください。

※番号ポータビリティにてご利用中の電話番号についてケーブルライン解約後に別の事業者において電話番号の継続利用を希望される場合には、その事業者に対して電話番号の継続利用をされる旨をご連絡ください。

この場合、別の事業者への番号ポータビリティ手続き完了をもってケーブルラインは解約とさせていただきます。

Q: 解約する場合、費用は発生しますか？

A: ご解約の場合、解約工事費(交換機等工事費)として1,000円(税抜)をお支払いいただけます。

番号ポータビリティにてご利用されている場合には、番号ポータビリティにかかる工事費として別途1,500円(税抜)が必要です。また宅内接続機器 (WMTA) の撤去につきましては、ケーブルテレビ事業者までお問い合わせください。

Q: 停電時でもケーブルラインは利用できますか？

A: 停電時は、「ケーブルライン」はご利用できません。またネットワークのメンテナンスや障害時はご利用いただけません。

Q: 今まで利用していた電話の割引サービスは引き続き利用できますか？

A: LCR機能やマイラインなどの電話割引サービスは利用できません。

Q: 電話帳には掲載されますか？

A: 新規で電話番号を取得する場合は、ご希望に応じて電話帳に掲載することが可能です。

番号ポータビリティで現在ご利用の電話番号を継続利用する場合は、電話帳掲載および番号案内は現在の登録状況と同様になります。変更を希望される場合は、ソフトバンク電話帳申請センターまでご連絡ください。

Q: 電話帳が欲しい場合はどうすればよいですか？

A: ソフトバンクでは電話帳の配布は行っておりません。電話帳の購入(有料)を希望される場合は、タウンページセンター (連絡先: 0120-506-309) へお申込みをお願いいたします。

Q:「番号表示サービス」を利用するのに何か準備するものはありますか？また、何か特別な通信機器が必要ですか？

A:「番号表示サービス」をご利用いただくには、発信者番号表示対応の電話機が必要です。また、機器等が正しく設定されていませんと、「番号表示サービス」をご利用いただけないだけでなく、着信が正常に行えない場合がございます。

<ご注意点>

- 「ケーブルライン」の開通までに発信者番号表示対応の電話機の設定が行われていないと、着信の際に相手の番号が表示されず、通常とは異なる着信音が鳴ります。そのまま受話器をとると雑音が聞こえ、通話はできませんので、必ず発信者番号表示の設定を行ってからご利用ください。設定方法は、電話機等の取扱説明書をご覧ください。
- 電話機の設定がすぐに行えない場合は、以下の手順で着信電話をとることができます。着信後、5～6秒程度お待ちください。一旦、着信音が途切れます。



しばらくすると、再度、通常の着信音が鳴り始めます。



受話器をおとりください。通常通り、通話が可能です。

WMTA機器仕様

項目	仕様
外寸	13.4 (H)×6.5 (W)×12.6 (D) cm
質量	本体:約260g、ACアダプタ:約240g
電源	ACアダプタ 入力: 100V(50/60Hz)、出力: DC12V/1A
最大消費電力	4.3W
動作温度	0℃～40℃
動作湿度	5%～90% ※ただし結露なきこと

- 本冊子の一部または全部を無断複写・転載することを禁じます。
- 本冊子の製品に対する記述は情報を提供する目的で書かれたもので、保証するものではありません。
- 記載内容は2019年2月時点のものです。
- 料金は税抜表示となります。
- サービス内容および提供条件は、改善等のため予告なく変更することがあります。
- その他、記載されている会社名およびサービス名は、各社の登録商標および商標です。
- 本冊子の本文中では™、®マークは明記しておりません。

お問い合わせ先

- **開通後の一般のお問合せ、故障、障害に関して**
ご利用のケーブルテレビ事業者までお問合せください
- **ケーブルラインのご利用料金やサービス内容変更、解約手続きに関して**
ソフトバンク 受付センター
0800-222-3366（通話料金無料）
9:00～18:00／年中無休（年末年始を除く）
- **電話帳掲載に関して**
ソフトバンク 電話帳申請センター
0120-975-838 もしくは 0088-225-838（通話料金無料）
9:00～18:00／平日（土曜、日曜祝祭日、年末年始除く）

※お問合せの際には、ケーブルラインのお問合せである旨をお申し出ください。

1903 ケーブルラインご利用ガイド



★ K C A T O O O 1 ★